

ご意見(概要)	大分市の見解	担当課
<p>経緯については、報道の範囲内で把握しています。緊急性の高い案件につき、書面開催もやむ無しと考えます。資料①によりますと、住吉保育所は新たに1・2歳児を受け入れるとのことですので、環境整備・人員配置等、安全・安心な保育環境を準備して頂けるようお願いいたします。</p> <p>子育てにとって、保育園の存在は要であり、保育士の労働環境も良くしていかななくてはいけない問題です。保育園の補助も直接、保育士へ還元できる方法があったなら、今回の様なアクシデントも防げたかもしれません。</p>	<p>1、2歳児の受入れに必要な職員配置及び備品等について、適切な保育環境を確保してまいります。</p> <p>保育士が働きやすい労働環境の確保は、重要な事と考えております。国は、幼児教育・保育に従事する保育士や幼稚園教諭等の処遇改善(新制度移行園が対象)の取り組みを進めており、平成24年度と比べ、月額4万4千円相当の改善が図られており、さらに、令和3年11月には、「コロナ克服・新時代開拓のための経済対策」が閣議決定され、保育士・幼稚園教諭等を対象に収入を3%程度(月額9千円相当)引き上げるための措置が、令和4年2月から実施されております。</p> <p>処遇改善加算が人件費に充てられているかなどの運用状況については、実地監査等において、賃金台帳と給与明細書を照合するとともに、職員へのヒアリング等を行うことで、適切に運用されるよう確認しているところであります。</p> <p>なお、本市独自の取り組みとしましては、「大分市特定教育・保育施設等運営補助金」として人件費を補助しており、令和2年度からは補助額を月額千円増額し、常勤職員一人当たり月額5千円の処遇改善を実施しております(年額約1億6千6百万円)。</p>	
<p>1. 住吉保育所の利用定員内訳の変更については、近隣の保育施設の定員充足に配慮した運用をお願い致します。</p> <p>2. 今回の転園調整により、住吉保育所を利用せざるを得ない状況になった場合、通園等に係る保護者の負担が増加することのないよう、十分に検討を行っていただきたいと思致します。</p>	<p>今回の定員の内訳変更については、該当園児の受入れ先を確保するための緊急的な措置ではありますが、未入所児童が多いため、定員構成の変更によって生じた1・2歳児の定員については、今後の検討課題として受け止めているところであります。</p> <p>また、在園児の転園については、新年度に向けた入所選考において、4月の入所を希望しながら、利用先が決まっていない申込み者が多数いることから、まだ利用が決まっていない方と同様に公平な入所選考を行い、結果として未入所となったご家庭に対し、保護者の希望を踏まえ、周辺の私立施設のあっせんを行ったところであります。</p>	保育・幼児教育課
<p>このような事態が起こると、一番被害を被るのは利用者の子どもとその家族です。今後、このようなことが起こらないような対策を行政としても考えていただきたいです。</p>	<p>幼児教育・保育施設に対しましては、今後とも、監査や巡回指導等の機会を通じ、適切な保育が提供できる体制を確保するよう、助言・指導を行ってまいります。</p>	
<p>・とても重要な議題と受け止めているが、新聞報道等のみ情報なので、事実関係が全く分からない。早急説明会を持つべきである。</p> <p>・私立園に対し、全くの説明がされていない。大分市内の私立施設も3末時点で、約40%の定員割れをしているので、保護者の意向を聞き担当課が丁寧な対応すれば私立施設でも受け入れができるはずである。当園にも転園希望の保護者が見えられたが園として内容が把握できていないため対応に苦慮した。</p> <p>全職員が退職とあるが、廃園にするわけではなく職員を確保するとも記事にあったが、全園児が転園希望しているのか。27人の園児の歳児別の人数を教えてください。また3月20日時点の状況を説明して下さい。</p> <p>住吉保育所の1歳児と2歳児の受け入れは、27人が通っている施設の園児のみであることを確認して下さい。</p> <p>今回の措置が令和5年度のみであり、令和6度には、現行に戻すことは確約して下さい。</p> <p>以上です。よろしく申し上げます。</p>	<p>今回の住吉保育所の定員の内訳変更については、市内中心部にある私立保育所において、保育士が一斉退職する事態となったことに端を発し、安全・安心な保育環境の確保や保育園との信頼関係の点で保護者が不安を抱いたため、進級予定の園児の保護者が転園を希望した事に対する対応です。</p> <p>在園児の転園については、新年度に向けた入所選考において、4月の入所を希望しながら、利用先が決まっていない申込み者が多数いることから、まだ利用が決まっていない方と同様に公平な入所選考を行い、結果として未入所となったご家庭に対し、保護者の希望を踏まえ、周辺の私立施設のあっせんを行ったところであります。</p> <p>しかしながら、行き先が決まらなかった場合の最終的な対応として市立の保育所がセーフティーネットとなり、受入れを行うものです。</p> <p>こうしたことから、子ども・子育て会議の開催に関しては、保育を必要とする園児への緊急的な対応として、早急に対応する必要があったため、書面開催とさせていただきます。</p> <p>なお、進級予定で転園を希望した園児は17名で、私立保育施設へ4名、市立保育所へ11名、その他が2名となっております。</p> <p>今回の対応については、該当園児の受入れ先を確保するための緊急的な措置ではありますが、未入所児童が多いため、定員構成の変更によって生じた1・2歳児の定員については、今後の検討課題として受け止めているところであります。</p>	

ご意見(概要)	大分市の見解	担当課
<p>①今回の私立認可保育施設が新聞報道で掲載されてから、今日まで1ヶ月以上日数はかなりありました。緊急性があるのでしたら土日でも夕方からでも開催できる時間帯と日程がついたと思います。なぜ、書面で大事なことを審議ですか？ご返答をお願いします。</p> <p>②当初、子ども入園課と保育・幼児教育課の両課長さんが「転園が難しい」と述べていたのに、後日、市は「公立保育所が果たす役割として安全かつ保育環境を提供する」述べていますが、令和5年3月1日現在で、大分市の認可保育施設は156園あり、その中で40%の61園が定員割れを起こしています。昨年5月では約70%の103園の保育施設が定員割れを起していました。1年経っても未だに40%の61保育施設が加速化する深刻な少子化と保育士不足により定員を満たしていないのです。何故、「大分中央地区の住吉保育所」なのでしょう？新聞報道の私立認可保育施設の地区は「大分中央地区ではなく、大分東部地区」でエリアが全く違います。大分市は、昨年8月、西部地区の市立認定こども園計画案を提案したときは、西部地区の私立保育施設のみ市役所に集め、説明会を設け、他の地区は「この件は一切関係ない」とのことで説明会は一切呼びかけもせず、開催もせず、私立保育施設の大分市保育協会が反対する中でも、市議会に西部地区市立認定こども園計画案を昨年9月議会に議案を提出しました。西部地区の私立保育施設を含めて、大分市保育協会は9月議会に反対の嘆願書を提出しました。現在、12月議会、3月議会と議会で『継続審議中』です。何故、今回大分東部地区のエリアの園で解消とせず、全く違う『大分中央地区の住吉保育所』が出てきたのでしょうか？西部地区の市立認定こども園計画案の市の説明と違う理由のご返答をお願いします。</p> <p>③今回の該当する地区は「大分東部地区」であり、14園の私立保育施設8園が定員割れを生じています。この東部地区に緊急の転園受け入れの説明会を開催し、転園の受け入れの要望をされたのでしょうか？また、大分市内全体の156園全体の緊急転園受け入れ説明会をして要望されたのでしょうか？何故、されなかったのでしょうか？ご返答をお願いします。</p> <p>④どこの私立保育施設も保育士不足です。今回の新聞報道の私立保育施設の園児の転園では、園によっては保育士が受け入れの余裕がある園もあれば、新たに保育士が確保できれば転園は受け入れができたと思われれます。今回の住吉保育所の案で、1歳児6人。2歳児12名の利用定員が変更できる保育士数が大分市において現在確保できているのでしたら、暫定期間として、大分東部地区もしくは希望する他の地区の保護者が通園できる範囲の保育施設に保育士の人材派遣をして対処されればよろしいと思われれます。その園に園児が入園できれば、当然その園にも委託費が国と市より支払われるですから、公立の保育士として人件費は、私立園より高額の給与ですから、その差額分を大分市が負担すれば、解決できます。ご返答をお願いします。</p> <p>⑤わが国の昨年は出生数80万人を割り、過去最低となり、国が想定した推計よりも10年以上早く加速化して少子化となっています。大分市においても14年連続で出生数が大幅な減少の一途です。前述した156園の40%の61園が年度末の3月時点で定員割れをきたし、年々定員割れの保育施設が大幅に増加しています。また、今回の新聞報道の私立保育施設は経営を今後も行っていきます。『廃園』ではありません。保育士が確保できれば保育園運営をしてまいります。大分市の利用定員の総数は、現在、1人も減少しないのです。大分市の多くの私立保育施設が定員割れをきたしている今日、「住吉保育所」の利用定員の増加は私立保育施設の定員割れをさらに拍車をかけます。現在の利用定員の増加は、絶対に反対です。今でさえ、私立保育施設が経営に苦しんでいるのに、大分市は私立保育施設の少子化と保育士不足による経営の困難を極めている状況を把握しておきながら、どうしてこのような不可解に利用定員増加を提案し、私立保育施設の無視した保育行政をされるのでしょうか？ご返答をお願いいたします。</p> <p>⑥どうしても、『住吉保育所』でというのであれば、暫定期間として1年、2年というきちんと確約されたものを明示されてください。</p> <p>⑦今回の市の保育行政では、保育現場の最先端にいる保育園・こども園の所属団体であります大分市保育協会に、大勢の子どもを持たれる大分市民の保護者の皆さんから、大分市に対して不平・不満・愚痴・文句・不信感等の意見をたくさん寄せられ、聞かされています。私たちも、その大勢の大分市民の保護者の皆様方の大分市に対して、不平・不満・文句・愚痴・不信感等の声に驚き、納得できる説明もできません。短時間だけで拙速された市の保育行政でなく、大分市民の子どもを持たれる保護者の皆さんが公平で納得でき、整合性がきちんと保持された市の保育行政をきちんとしていただきたいことを切に要望いたします。ご返答をお願いいたします。</p>	<p>今回の住吉保育所の定員の内訳変更については、市内中心部にある私立保育所において、保育士が一斉退職する事態となったことに端を発し、安全・安心な保育環境の確保や保育園との信頼関係の点で保護者が不安を抱いたため、進級予定の園児の保護者が転園を希望した事に対する対応です。</p> <p>在園児の転園については、新年度に向けた入所選考において、4月の入所を希望しながら、利用先が決まっていない申込み者が多数いることから、まだ利用が決まっていない方と同様に公平な入所選考を行い、結果として未入所となったご家庭に対し、保護者の希望を踏まえ、周辺の私立施設のあっせんを行ったところです。</p> <p>しかしながら、行き先が決まらなかった場合の最終的な対応として市立の保育所がセーフティーネットとなり、受入れを行うものです。</p> <p>そのため、施設的に対応可能な住吉保育所において、2号認定の定員を減らし、進級予定児の受入れに必要な1・2歳児の定員を設けて、園児の受入れを行うこととしたところであり、利用定員の総数については増加しておりません。</p> <p>今回の、子ども・子育て会議の開催に関しては、保育を必要とする園児への緊急的な対応として、早急に対応する必要があったため、書面開催とさせていただきます。</p> <p>なお、進級予定で転園を希望した園児は17名で、私立保育施設へ4名、市立保育所へ11名、その他が2名となっております。</p> <p>今回の対応については、該当園児の受入れ先を確保するための緊急的な措置ではありますが、未入所児童が多くいることから、定員構成の変更によって生じた1・2歳児の定員については、今後の検討課題として受け止めているところです。</p> <p>本市といたしましては、行政の果たす役割として、保育を必要とする園児に対し保育の場を提供することを第一に考えるとともに、当該園に対し適正な保育の提供が可能となる体制を確保するよう指導してきたところであります。</p>	<p>保育・幼児教育課</p>

ご意見(概要)	大分市の見解	担当課
<p>・ずっと、ずっと大分市内にある私立施設の未来をひたすらに考えています。その理由は、厳しいコロナ禍においても、私立施設の先生方が日々子ども達の教育・保育に心血を注いでいる現場を机上で大分市の将来像の絵を描くのではなく、担当課の皆さんには、是非現場の先生方の姿を見て頂きたいと思うのです。私立施設は使い捨て施設ではありません。今回、書面審議で良いと思っていたのですが、先日16日に開催された厚生常任委員会での会議録を頂戴し、拝読しました。これを読みながら、私は、「本当に、本当に現状維持で良いのですか？」ともう一度聞きたいと思いました。</p> <p>・5年経過した検討委員会に出席をしていながら了解し、今度は、「時代が変わった、少子化やコロナが進んだと言っている」と。そして、その次にこんな信じられない発言がされました。「少子化を見据えて進めて来ているので、あり方を見直さなければならないと思っていない」と言い切ってしまいました。涙がこぼれます。「あり方で決まったことはもう見直さない」。令和6年度見直しになるが見直しの必要ないと言い切ってしまいました。この言葉の真意、今後5年先、10年先に1園の私立施設の灯が消えてないと言い切ったエビデンスを直接聞きたい、再度確認をしたいので、会議開催をお願いします。</p> <p>・ある私立園のトラブルについて、佐藤前市長さんの発言に関する公立受入れとそのための定員内の各年齢の利用定員数の見直しについて、直接説明を受けた上で、将来的に私立施設に影響がないと言い切られるかということを危惧します。よって、「慎重に」考えたいので、会議開催をお願いします。書面では不安で、よく分かりませんでした。コロナも緩和されましたので開催して下さい。</p> <p>・国に出向く度に、日本の現状(国も驚く程の想定外の急激な少子化、人口減少、学校の教師を含めた教師不足の深刻化、もう公立を残す時代ではないこと等々)をこども家庭庁、文科省、厚労省、内閣府方にお尋ねしています。全国組織の経営者の皆さんにも、会議が開催される度に、私の認識が間違っていないので、この大分市の自信(公立がどうしても必要だ)について質問をしています。その内容を聞いて、三府省を含めた皆さんがどういう返事をしているのかということです。長くなるので、ここでは述べません。公的施設を民へと変化する時代になったこと。これだけは間違いはないのです。ここを原点として、再度認識する事から始めて頂きたいと思います。やると決めたら、やってしまう。そして、大分市内の私立施設の灯が次々に消えていき、公立が残ることを担当課の皆様は望んでいるのでしょうか？そんなことはないと思います。</p> <p>・ある議員が公立の良さやメリットについて質問されました。その返答の中で「9割は私立の認可施設にお願いをしている」次に「協力しながら保育提供をしている」次です「公立はベテランも多く、そういった知識を活かし、情報交換をして、上から目線ではなく、公立が主体となってお互いに研修を重ねていく」と言われています。この言葉の裏返しが私立施設の評価になると捉えられかねません。公立の良さについて、現場の声から聴かれる具体的な言葉が聞けないのは残念です。もっと、具体的な公立と私立の差をお示し頂けるはずで。実は、もう差などないのではないのでしょうか。私が公立に勤務している時とは雲泥の差です。それを肌で感じ、実感しますから。</p> <p>・ある議員から「認定こども園になっていいところなどの声」の質問があり、その返答が「アンケートをとっていないがうまくいっている」との話です。検証(通っている保護者や運営している教師集団の声を聴くこと)なし、現場の声を聴くアンケートなしで、評価ができたことはちょっとまずいです。のつはる、さかのせきはアンケートを取る検証の仕方をやってみて頂けないでしょうか？それを議員さんにお示しして欲しいと思いました。現状を詳細に議員さんにお伝えして、正しく判断してもらえるといいと安心です。</p> <p>新しい市長さんをお迎えします。 5700人の無園児と言われる計算根拠もあります。三度お願いします。 「慎重に」「審議する」……このことを最後にもう一度お願い致します。 宜しく願い致します。</p>	<p>今回の住吉保育所の定員の内訳変更については、市内中心部にある私立保育所において、保育士が一斉退職する事態となったことに端を発し、安全・安心な保育環境の確保や保育園との信頼関係の点で保護者が不安を抱いたため、進級予定の園児の保護者が転園を希望した事に対する対応です。</p> <p>そのため、子ども・子育て会議の開催に関しては、入所選考において未入所となった園児への緊急的な対応として、早急に対応する必要があったため、書面開催とさせていただきます。</p>	<p>保育・幼児教育課</p>